

明治大学校友会  
東久留米地域支部会報  
第十八号(令和2年4月)

令和二年度・地域支部の

定時総会は予定通り

5月23日(土)開催します

明治を愛する校友の皆様の参加を  
心よりお待ちしております

東久留米地域支部長 義江邦夫



明治大学の校友会は明治15年に校友規則が制定され4年後の明治19年に第1回校友総会

が開かれております。それ以来、明治大学校友会は母校の発展とともに歩を一にし母校を賛助し発展充実に寄与してまいりました。今では校友約56万人を擁し「明治はひとつ」の下で大学を支援し、校友会活動を通して卒業生同士の親睦・交流が図られており、社会的に評価される校友会活動を展開しております。

今日の明治大学は学術面での評価が高まり特に研究型大学としての取り組みに勢いがあり再生可能エネルギーの創生。人工材料の再生医療などへの医学応用など医学系、生命科学系

の研究、更に数理科学の社会での活用など世界的に関心と注目を受けております。体育会活動ではサッカー部の大学選手権など5冠達成。ラグビー部の対抗戦優勝。選手権の準優勝。箱根駅伝6位など明るい話題を提供してくれました。今年も受験者総数が14年連続で10万人台を記録し、明治大学の評価があらゆる面で高まり隆盛を極めており、卒業生としても大変喜ばしく誇りに思うところです。

東久留米地域支部は全国56支部224地域支部の一組織として母校を賛助し・校友同士の親睦・地域への貢献をテーマに会の運営・活動をしてまいりました。当支部の皆様には平素より校友活動にご協力いただき感謝いたしております。今年も校友の皆様のお力をお借りしてさらなる活性化を図りたいと願っております。これには現役の校友・女性校友の皆様方のご参加、ご協力により校友相互の情報交換の場としての活用。また定年を迎え第二の人生を模索されている皆様には一期一会の新しい発見が可能です。

5月23日の総会は母校を賛助し母校の発展を再認識する場でもあります。懇親会は安全を期するため中止となりましたが、明治を愛する市内在住の校友の皆様と一年に一度の出会いの場です。ご参加を心よりお待ちしております。

令和二年度東久留米地域支部

定時総会のご案内

日時 五月二十三日(土)午後一時受付

午後一時半より二時半まで

場所 成美教育文化会館三階大研修室

東久留米市東本町8の14

☎042・471・6600

総会次第(午後一時半から二時半)

・開会の辞・支部長挨拶・来賓紹介

・議長選出

「議事」報告事項・令和元年度事業報告

告・審議事項・令和元年度決算報告・会計監査報告・その他

令和二年度事業計画(案)収支予算

(案)その他・質疑応答・来賓挨拶

閉会の辞・記念撮影

●新型コロナウイルス感染症について

世界で感染が広がっている新型コロナウイルスはついに世界的な大流行となりました。東久留米地域支部は校友の皆様への安全・安心を第一に考えて総会の準備を進めております。つきましては校友の皆様も安全対策をお願いいたします。

●感染の予防と自己管理

外出時はマスク・ガーゼを用意してお出かけください。外出からの帰宅時はこまめに手洗い・うがいを徹底してください。免疫力を高めるために十分な睡眠・バランスの取れた食事。適度な運動を心がけてください。発熱等の風邪の症状が見られたら無理をせず自宅で休養を取ってください。

令和二年度の役員(幹事)

地域支部長 義江邦夫(昭39・商)

副支部長 永倉聡一(昭26・工)

副支部長 松江康司(昭49・法)

幹事長 伊藤謙一(昭46・経営)

副幹事長 峯岸文男(昭46・院農)

総務担当 島津進一(昭55・工)

同 田淵幹夫(昭57・商)

会計担当 並木文子(昭57・商)

広報担当 夏目 忠(昭32・商)

同 川島英明(昭63・政経)

事業担当 倉田易生(昭37・法)

同 長谷川正次(昭51・商)

同 柴田 威(昭58・法)

女子会担当 江波洋子(昭37・短経)

地域担当 當麻一哉(昭61・工)

同 小関裕弘(昭32・政経)

監査 橘 素子(昭57・法)

監査 大原康雄(昭61・政経)

●新役員に女性校友の當麻睦生さん就任

一月の役員会で幸町在住の當麻睦生さん(昭61・工)が広報担当の役員として就任が決まりました。

●総会ご出席のご返事は当支部からの案内

状に同封の返信はがきに氏名など必要事項を記入の上期日までにご投函願います。欠席の場合もご返事をお忘れなく。

●校友から提供の住所・氏名・電話・メールなど個人情報適切に取り扱いプライバシーの保護に努めます

## ●第17回明球会ゴルフコンペ

### 倉田役員(昭37・法)が優勝

#### 77のエイジシュートを達成

当地域支部主催の第17回明球会ゴルフコンペは11月6日(水)埼玉県の児玉カントリー倶楽部に13名が参加して行われました。

当日の奥武蔵の丘陵地は高々と晴れ渡る秋日和に恵まれ絶好のコンディションの中でプレイが行われました。実力者



の倉田さんのが的確なドライバーに加えてアプローチ・パットにさえわたり39・38の好スコアを

記録。ネット75で優勝。しかも自分の年齢よりも少ないグロス77のエイジシュートを達成しました。今回で7回目の快挙です。準優勝は前回優勝の田淵さん(昭57・商)。

いつも紅一点コンペに華を添えて下さる松江副支部長のくに子夫人はネット83で堂々4位に入賞されました。

今回も小平地域支部から岡本さん(昭35・商)新座市より加茂さん(昭35・経)が参加され親睦を図りました。

プレイ終了後クラブハウスの二階で表彰式と懇親会が開かれ各人のゴルフの話や近況報告がなされ楽しい懇談の場となりました。



今回も会の運営でお骨折りにいただいた倉田さん。賞品の手配に当たってくれた岸さん。賞品を

寄贈いただいた小関さんにお礼申し上げます。(義江支部長より賞品を受け取る優勝の倉田さん右)

### ●第一回多摩支部ゴルフ大会

#### 準優勝・岸副幹事長 三位・倉田役員

10月15日(火)立川の昭和の森ゴルフ場へ多摩支部傘下の校友45名が参加した第一回多摩支部ゴルフ大会が行われました。当地域支部より三名がエントリーしそのうち岸副幹事長が準優勝。倉田役員が3位の好成績を上げました。

### ●第18回明球会親睦ゴルフコンペ

#### 6月3日(水)児玉カントリークラブ

当支部最大のイベント・東久留米明球会は6月3日(水)埼玉県の丘陵地にある児玉カントリークラブで開催されます。内容は競技ゴルフでなくあくまでも親睦ゴルフですから初心者から上級者まで和気あいあいの楽しいゴルフが特徴ですスコアを気にせず一緒に緑の絨毯を闊歩しませんか。お問合せ

倉田まで

## ●隨筆・明治大学と私

田淵幹夫

一九七八年(昭和五三年)



四月に明治大学商学部に入學。武道館にて入学式が挙行されました。そこで初めて明治大学校歌を聴いた際に世界三大校歌の一つである旨の説明があり、大変印象に残っています。

一年生の時に、次年度からの学費等の値上げ方針が大学側から示されました。お茶の水の講堂にて総長や学長・理事長等に対しての大衆団交があり、同級生とこれに参加。途中に停電もあり、事前に聞かされていた「機動隊の乱入の可能性」に恐怖を覚えたのを記憶しております。これを機に学生運動の再燃があり、和泉校舎校門付近には「泣く子も黙る」第七機動隊が配置されましたが、他校の様なロックアウトには至らず、残念ながら期末試験は中止されることなく実施されました。

スポーツ観戦は六大学野球とラグビー對抗戦の応援に注力し、一喜一憂した記憶が鮮明に残っています。特に六大学野球は法政の江川投手の卒業後という時期にも恵まれ四年間で五十二年春、五十四年秋、五十五年春、五十六年春と、島岡監督の守り勝ち野球の下、毎年優勝の提灯行列と美酒を味わえたことは幸甚でした。学生応援席では応援団の指揮の下、一糸乱れぬ応援及び肩を組んでの校歌・応援歌・明大節の大合唱。これにより愛校心の礎が自然と育まれたものと思います。遊びに関しては、特に麻雀には貴重な時間を割いてしまったと自戒しております。ある日などは、校門にて級友に待ち伏せされ、受講したい授業にも出席できず雀荘に連行・拉致されたこともありました。

勉学は他校とは違い、年度別の「制限単位」があったため四年生でも最低四十単位の取得が必須でした。つまり、他校の様に三年間で卒業に必要な単位を取得(三三四単位)することは不可であり、四年生時も就活以外は毎日登校した記憶があります。このシステムのお陰で四年間規則正しく登校・受講できたことでは感謝しています。(昭和57・商)

### ●東久留米役員会だより

#### 9月14日第九八回役員会・12名出席

7月開催の全国校友会代議員会で校友会会長に北野大氏が就任。「明治大学校友会史」一見本誌を閲覧。多摩支部関連では来年度の多摩支部総会の実行委員長に当支部の義江支部長が就任の報告。当地域支部関係では支部会報17号の印刷見本の内容確認。当月24日に市内の校友宅に郵便で配布。8月31日駅前の大連での納涼懇親会に13名参加の報告。秋の催事として10月19日と泉校舎の見学会。11月6日明球会ゴルフ。11月16日の茶話会の説明。田淵幹事より校友会員勧誘についての報告。

#### 10月12日第九九回役員会・台風で中止

伊藤幹事長がPC上で報告・検討事項を作成して各役員のメールアドレスに送信、検討の上伊藤幹事長のメールへ返信する方式をとり、和泉校舎見学会の参加者の確認。来年の総会のアトラクションの企画案が出された。翌日に意見などをまとめて全員に配信された。ネット時代の会議の一つの方法を試みたもの。

#### 11月9日第百回役員会・13名出席

義江支部長より明年開催の第17回多摩支部定期総会の第1回実行委員会の会議録が全員に配布。当支部が本部・事務局を運営するため全員の協力を確認。12月7日の第2回の実行委員(5名出席。地域支部関係では明年の総会会場を5月

●散策の会

明治大学第2のキャンパス  
和泉校舎と八幡山グラウンドの見学

雨天のため中止となりました和泉校舎と八幡山グラウンドの見学会が10月19日(土)七名の参加者を得て行われました。当日も曇天の中を東久留米駅9時発の西武バスで武



蔵小金井  
経由で井  
の頭線と  
京王線が  
交差する  
明大前駅  
に着くと  
ホームで  
は発車合  
図のメロ  
デー「オオ

明治：この校歌が我々を迎えてくれました。駅前から正門まで立派な道となり甲州街道にかかった歩道橋を渡ると懐かしい和泉校舎が現れましたが昔の面影はほとんどなく近代的なビルの校舎に圧倒されました。

一行は第一校舎の教室でビデオによる明治大学の紹介を受けた後、女子学生二人のガイドに案内されくまなく校内を見学しました。まず各教室マルチメディア機器を備えたメディア棟。図書館関係者の見学が絶えない和泉図書館はカフェも併設された滞在型の図書館として個性豊かな空間を演出しております。拡張した場所には総合体育館が東西の棟で構成。室内プール・フィットネスルーム・クライミングウォールなど新時代の施設が完備されていました。隣接されて留学生と



学部1、2年生が学んでいます。

半世紀前に学んだ者にとっては今の和泉校舎は隔世の感があり、うらやましい限りで、志願したい大学で一位を続けている理由の一つとして和泉キャンパスを見てうなずくところですか。もう一度学んでみたい衝動にかけられました。

昼となったので学生食堂の「和泉の杜」で食事のあと京王線に乗り八幡山グラウンドへ向かいました。八幡山駅から細い道を歩くこと十五分。閑静な住宅街の中にラクビー場をはじめサッカー・ホッケー・アメフト・陸上



競技場など広々とした運動施設が展開していました。残念なことに練習で見かけたのはサッカーだけでしたが、目が合うたびに礼儀正しく挨拶を受けたことに一

同感激の様子でした。雨にも降られず、参加者が青春のひと時を回想しながら帰路につきました。(写真右は図書館・左グラウンド)

●女子会企画

初冬の「お茶会」を開催

義江支部長宅へ十三名参加

東久留米地域支部女子会の企画する第二回目のお茶会が義江支部長宅の茶室をお借りして十一月十六日午後一時より開かれました。この日は穏やかに晴れ渡る小春日のお茶会に相応しい日となりました。



十一月の茶道では炉開きが重要な行事としてありお忙しい中を亭主

として表の山際さん裏の間宮さんのお二人に参加いただきました。まず女子会幹事で正客を務める江波さんがお茶の資料での説明。ビデオによる「抹茶の魅力」を鑑賞した後には風炉が用意された和室で茶の湯を点てていただきました。法隆寺管主の書の掛け軸を眺め季節感の和菓子を頂いた後に宇治の抹茶が千利休の世界へいざないます。ひと休みの後、隣の炉の茶室で二回目のお茶会が二組に分かれ行われ本格的な茶の湯を五感で楽しむ事が出来ました。本来のおもてなしの機会をお作り頂いた義江支部長夫人・山際さん・間宮さんに御礼申し上げます。



23日成美教育文化会館大研修室を予約。催し物は立川志獅丸師匠を選定。和泉校舎見学会・明球会の実施報告。11月16日茶話会。12月1日ラグビー明早戦。12月14日忘年会の参加者の確認。

12月14日第百一回役員会・13名出席

令和2年度多摩支部総会の実行委員長の義江支部長より第2回目の会議の報告。3回目は2月を予定。当支部より5名出席。支部関連では伊藤幹事長より令和2年度の役員会の日程の案内と総会に立川志獅丸師匠出演の報告。お茶会・ラグビー同好会の各担当者より報告。14日の忘年会に16名参加。1月18日の新年会の案内を川島役員より受ける。

1月18日第百二回役員会・14名出席

義江地域支部長より新年の挨拶。本年開催の多摩支部総会の実行委員長として成功裏に終わる決意と協力を求める。伊藤幹事長より多摩支部へ提出の若手・女子校友の活動と取り組事例の原案の説明。若手新会員勧誘についての意見交換。広報担当幹事に富麻陸生さん(昭61・工)が推挙され1月より就任。支部会報18号の発行内容と予定の報告。駅前の「鳥かつダイニング」での新年会出席者の確認。

2月8日第百三回役員会・13名出席

義江地域支部長より多摩支部総会に向けて進捗状況の説明。当支部より常時5名の役員が出席。当支部総会用の資料の制作担当者の確認。峯岸役員より市内の郷土資料館・ガスマイジウム、女子会の江波役員より全生園などの見学会・料理教室の企画説明。小関役員よりカラオケ同好会の設立説明を受けいづれも了承。3月21日第百四回役員会・ネット開催

新型コロナウイルス感染症の影響で会場が使えず峯岸副幹事長が発信人となりインターネット会議となった。執行役員が事前に協議した定時総会は安全を期するため懇親会を止めるほか報告・検討事項をメールで送り各役員の意見、考えを21日の11時までに受け付けた。

●校友会本部・支部からのお知らせ

多摩支部の定時総会・6月28日(日)

立川グランドホテルで開催

多摩支部の定時総会は6月28日(日)立川市の立川グランドホテル4階の大宴会場で午後1時より開催されます。当日は総会議案の審議のほかに明治大学より創立140周年に向けての事業報告。学生バンドによるアトラクションが予定されており。多摩地区在住の校友が多数出席されますので学生時代の思い出話などを通して親睦・交流が期待できます。今回の実行委員長に義江支部長が就任していますので皆様のご支援をお願いいたします。総会の案内状は事務局から各自宅へ送付されますのでお確かめください。お問合せ 義江まで

第56回全国校友香川大会

9月6日(日)高松市で開催

年に一度、全国各地の校友が一堂に会し旧交を温め母校を協賛する明治大学校友会主催の「全国校友大会」が来る9月6日(日)高松市・サンポートホール高松を大会会場として開催されます。9月5日の前夜祭はJRHホテルクレメント高松でイベントを交えながら懇親会。皆様の参加をお待ちいたします。お問合せ 義江まで

第23回ホームカミングデー

校友どなたでも参加できるイベント

10月25日(日)駿河台キャンパス

校友やその家族・友人を母校に迎えるホームカミングデーは駿河台キャンパスで開催されます。全校友対象のどなたでも自由に参加できる一大イベントで毎年多くの校友や家族が参加。各会場で講演会やコンサート、物産展など母校の発展を目的のあたりにし充実の一日を過ごすことができます。開会式など特別招待は次の年卒の皆様は8月中旬に事務局からご自宅へ招待状が送られます。

昭和35年卒・昭和45年卒・昭和55年卒  
平成2年卒・平成12年卒・平成22年卒

母校・明治大学の最近の話題

●今年も入学志願者が

十四年連続の十万人台を記録

「志願したい大学」「就職の面倒見がよい大学」の調査で、いつもトップクラスを維持し高校の先生・生徒・父兄に人気の高い明治大学。今年の入学志願者は10万3千035人となり14年連続で10万人台を記録。

●公認会計士試験に現役学生が42名合格

令和元年度の公認会計士試験の合格者の発表があり本学は全体で87名で第3位を記録。現役学生42名の中には二年生が4名も合格する快挙を遂げました。

●明治大学高分子化学研究所が

世界的所有権機構に登録認定

日本の大学研究機関として初めて環境技術パートナーズに登録認定されたもの。同研究所は国連の持続可能な開発目標に基づき途上国の発展を環境技術面から支援を予定。

●創立140周年事業を展開

教室の座席に寄付者の名前

来年初立140周年を迎える明治大学は記念式典・祝賀会を明年11月1日に決定。記念事業の一つに和泉キャンパスに八階建ての新教育棟の建設が始まり、この事業をカバリーするために記念事業募金活動を展開しております。寄付の額に応じて母校の教室の座席に顕彰の寄付者名がプレートされます。

●新学長に大六野教授が就任

柳谷理事長は再任

明治大学連合教授会が次期学長候補に挙げられていた政治経済学部教授の大六野耕作氏を、この度、評議会の承認を得て理事長が4月1日に任命いたしました。また任期満了の柳谷理事長は再任されました。

●3月の卒業式・4月の入学式は中止

新型コロナウイルス感染症に対する影響の収束時期が不透明なため3月23日の卒業式及び学位記交付、4月7日の入学式は中止となりました。

●東久留米地域支部だより

●カラオケ同好会を作りました

歌のお好きな方ご参加ください

歌の大好きな校友の呼びかけで、この度東久留米地域支部にカラオケ同好会がスタートします。演歌からクラシックまで巧拙を問わず共に歌い語らいませんか。カラオケは日頃のストレスを解消し健康増進ボケ防止に最適です。お問合せ小関まで

●ラグビー同好会・明早戦を指定席で応援

12月1日(日)秩父宮ラグビー場

昨年日本一に輝いた明治のラグビー部は令和に入って春季は全戦全勝でシーズンに入りました。秋シーズンも好調を維持。関東大学ラグビー対抗戦の最終戦に支部から6名が応援に参加し早稲田に36対7で勝利4年ぶりの優勝を果たしました。全国大学ラグビー選手権では早稲田に返り討ちされて準優勝。



●役員・校友忘年会・新年会を開催

12月14日(土)夕方5時より東久留米駅前中華料理屋の大連に役員幹事16名が集まり忘年会を開きました。1月18日(土)4時開催の役員会終了後に駅前「鳥かつダイニング」に15名が参加して新年会を開きました。両会とも地元校友も参加され今年の抱負・近況報告・母校の話題・駅伝・ラグビーなどで盛り上がり親睦を深めました。



●企画中の催しもの

散策の会では市内西部地区の遺跡展示館とガス資料館の見学。女子会は全生園の見学会とカレーをはじめ料理教室などを企画中。

●永倉副支部長が高齢者作品展に出品

さる1月17日より20日にわたり東久留米市立生涯学習センターで開催された第一回活き活き高齢者作品展に当地域支部の永倉副支部長が油絵「シクラメン」を出品し好評を受けました。90歳を迎えた永倉副支部長は長年にわたり絵画に取り組み才能を発揮しています。



●定例役員会・百回目を記録

平成23年6月12日開催の当地域支部設立総会後に第1回目の役員会が6月18日商工会館へ6名参加し開かれました。支部設立に賛同した欠席者への配布資料の件などが検討されて以来、定例役員会は原則・毎月第2土曜日午前9時半より生涯学習センターで開催。昨年11月の役員会で100回目を記録しました。役員会に協力できる方はご連絡を



●俳句同好会

木の芽和ひたすらに飲む吟醸酒 康司  
祝日の現場検証春の海 康司  
春風や長髪落とす浪人生 忠  
春浅し一つに減らす角砂糖 忠

明治大学校友会東久留米地域支部会報

第18号令和2年4月20日発行  
発行責任者・義江邦夫・編集川島・夏目